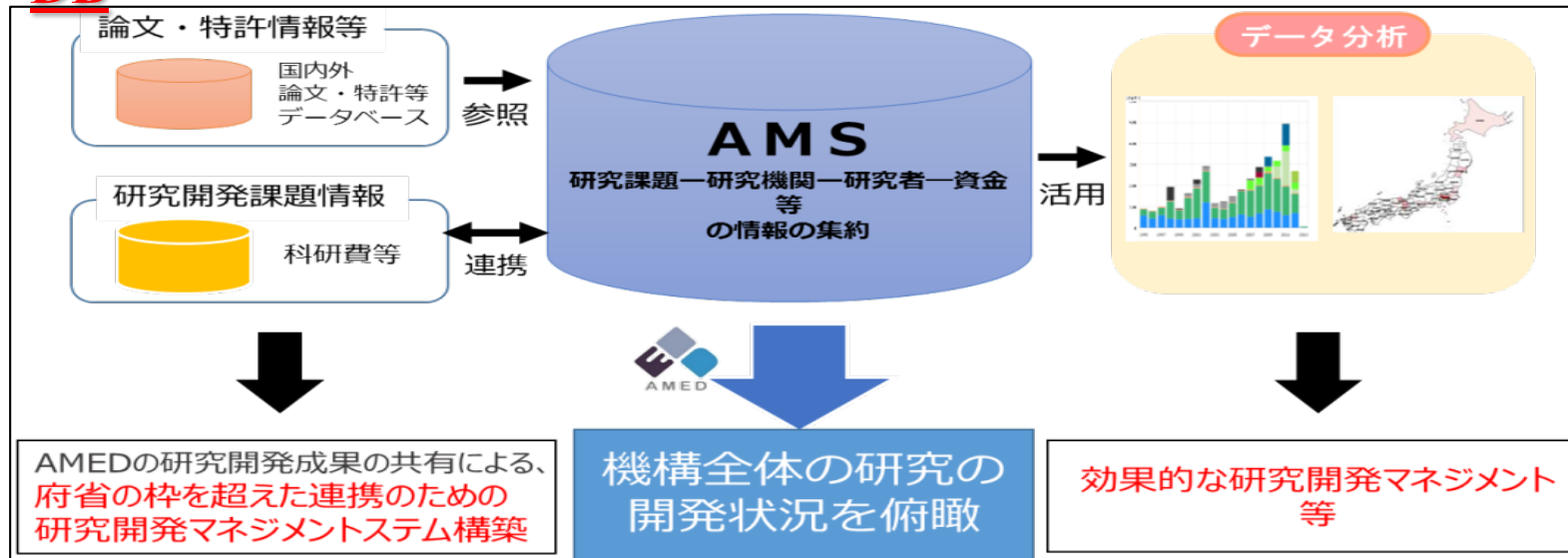


② 研究開発と社会実装の現状評価のための「かしこい」データベースの整備

AMED Management System (AMS)



AMEDがファンドした情報とその成果を蓄積した**AMED内部DB**



AMS開発の概要

- 機構で保有する研究開発に関する情報を研究開発マネジメントに活用するために、科学技術振興機構（JST）と連携し、FMD Bのソフト及びデータ構築の仕組み等を借りて構築中。
- 独自に研究開発タグ等を付与し、AMED独自の分析基盤を目指す。
- 研究成果（論文・特許等）情報を取り込むとともに、外部の論文データベース等との連携を行い、分析基盤の充実を図る。また、科研費等の他機関の研究開発課題情報との連携を図る。
- 平成29年5月末に基本的なデータシステムは完成。